新 2 号建築物(木造住宅等)の完了検査申請時の工事写真について

朝霞市開発建築課

令和 7 年 4 月に全面施行された改正建築基準法に伴い、建築士が工事監理を行うことによる検査の特例の対象が縮小され、木造 2 階建て住宅等の新 2 号建築物は、検査の特例がなくなりました。

このため、これらの建築物の完了検査時には以下の点に留意の上、検査を受検くださるようお願いいたします。

1 工事写真の添付について

- ・完了検査申請書として工事写真の添付は必要ありませんが、書類検査として現地で直接検査ができない部分を確認するために、工事写真等の確認を行いますので、工事写真の撮影・整理を行ってください。

2 工事写真の例について

- ・適切に工事監理がなされていることを確認するために、少なくとも以下の内容の工事写真は、撮影・整理を行ってください。

対象		写真の部分
材料		・構造耐力上主要な部分の材料のラベル、梱包等 ・鉄筋、コンクリート、柱、梁、筋交い、耐力面材、土台等木材、接合金物・接合具
基礎	地業後	・支持地盤の状況
	コンクリート打設前	・配筋の状況(底盤、立上り、開口補強、配管用スリーブ等) ・アンカーボルト(ホールダウン用、土台用)の設置状況(埋め込み長さ、フック) ・型枠の施工状況(各部の寸法、立上り型枠補強)
	コンクリート打設後	・脱型時期の記録 ・ジャンカ、コールドジョイント等の有無
木造の部分		・防腐防蟻処理の範囲 ・柱、筋交い、耐力面材、火打材、桁行筋交い等構造部材の配置 ・接合金物の配置:柱頭・柱脚、筋交い端部、火打、土台 ・接合部に応じた接合具の種類、本数 ・耐力面材に用いられる接合具の種類、間隔
屋根		・瓦等、屋根ふき材の留付状況
大臣認定品		・耐力壁、準耐力壁等

出典:2階建て木造戸建て住宅等確認申請・審査マニュアル P158

(発行:一般財団法人日本建築防災協会、一般財団法人建築行政情報センター)